

ラヂオきしわだ番組審議委員会第十四回議事録

開催日時 平成 25 年 8 月 23 日 15 時から 16 時

場所 ラヂオきしわだ事務局

ご出席委員	片山智信	ご欠席委員	杉本昇
	西村静代		芦田有香
	谷口真澄		
	永谷裕久		
	近松健二（途中退席）		

事務局長 北野忠夫 同席

理事 片山陽子 同席

1.番組編成概要

番組審議委員長の片山智信氏が開会を告げ、先ず北野事務局長より新たに委員の御就任頂いた永谷裕久氏、近松健二を紹介する。その後、前回の番組審議委員会から後に変更のあった新しい番組を紹介する。一つはすでに 7 月から始まっている火曜日午後 6 時からの 2 時間番組で「White Window」で、内容は前の番組から引き継いでいるが、パーソナリティの交代で新しく模様替えしたものである。一つは 9 月 5 日から毎週木曜日午後 4 時から 1 時間の番組「ブリの白子のとれとれピチピチらじ魚！」で、吉本興業に所属の女性二人のタレント「ぶりの白子」が出演する番組である。

次に例年の通り 9 月祭礼の特別番組を予定している事を紹介する。ポイント、ポイントに配置したレポーターからの電話報告を中心に構成する。片山委員長より春木地区にも配置されるのかとの質問がり、昨年も配置しており、今年ももちろん配置することを説明する。永谷委員から報道関係であることが判ることが必要との質問があり、ラヂオきしわだの半被を着用していることを説明する。永谷委員からレポーターは電話だけでなく、メールでそこにいるだんじりを逐次報告して、スタジオでそれを流すようにすれば、だんじりの位置情報としてラヂオきしわだを聞くメリットが増えて聞いてもらえるのではとの意見があった。お祭り番組はラヂオきしわだの看板をあげるチャンスであるとのご意見があった。

2.ラヂオきしわだを周知していただくための活動報告

企業やお店にラヂオきしわだを流していただく依頼が続けている。例えば、喫茶店のアンタイトル、カルルの湯、二色の浜海水浴場などで協力を頂いている。放送中にジングルを入れてラヂオきしわだであることが判るようにしている。企業やお店の BGM としては番組の内容が合わないという反応もある。地道にこのような協力企業やお店を増やしていくことを説明する。

永谷委員から魅力的な番組であれば聞いてくれる、そんな番組をとのご意見がある。

3.審議いただく番組

ご審議いただく番組を聴いていただく。

一つは「カーマインの音魂」。これは男女のデュオのシンガーソングライターで、水曜日の8時から1時間の番組。才能ある二人で、メジャーアーティストに楽曲の提供もしている。メールなどの反応も多いことを紹介する。

もう一つは「むんむのやってるデー、フライデー」でやはり元気な女性シンガーソングライターがDJをする番組。新世界では有名で、ファンがスタジオに来る事もあることを紹介。Qシートなどもお見せし、全体としてきっちりやられるとの感想を片山委員長から頂いた。むんむなどはブレイクするような感じもあるとのご感想もあった。

4.番組放送及び番組に対するご意見

永谷委員から番組紹介、プロフィールなどの情報をもっと充実させたいとのアドバイスがあり、また各番組の出演者が最近フェイスブックを開いているが、それらのフィードバックを番組ですればいいとの意見であった。

西村委員より出演した時間は聞くが、その後継続して聞いている人は少ないという話があり、継続的に聞いてもらえるにはどうすればいいかを考えねばならないことを説明する。

委員長より、地域の人に出てもらい、話題性を増やし、これがラヂきしの人気番組になるようになっていけばいいとの話があった。

北野事務局長より、今までに通算2000人以上の人に出演いただいていることを紹介し、各委員にも出演して下さる方々を紹介して欲しいとお願いした。

委員長より、何度も出てもらってもいいのではないかとのご意見がある。

永谷委員より番組表をもっといろんなところにおいて、どこへ行けば入手できるかも知らせる必要があるとの意見があった。局にある番組表が旧いので、新しい番組表が必要とのご意見も出る。ラヂオは一旦選局するとなかなかチャンネルをかえることが少ない特性のある媒体であるという話が谷口委員よりあり、だからなんとか地域密着番組の時間帯にはラヂきしにチャンネルを合わせてもらえるようにしたいと考えていると説明する。

永谷委員から各パーソナリティが自分の番組の最後に「終わる」とか「さよなら」とか言わずに、「引き続きお聴きください」とか次の番組を紹介し繋げるようにした方がいいというアドバイスがあった。

次回の番組審議委員会を10月18日に開催することを確認して閉会した。

以上